

福島第二原子力発電所における警戒事態該当事象の発生について（第6報・最終報）

2022年3月17日

東京電力ホールディングス株式会社

福島第二原子力発電所

本日午前7時6分、原子力災害対策指針および福島第二原子力発電所原子力事業者防災業務計画に基づき、警戒事態該当事象発生連絡後の状況を別紙の通り連絡しております。

以上

【本件に関するお問い合わせ】

東京電力ホールディングス株式会社

福島第二原子力発電所 広報部 0240-25-4111（代表）

1/1

原子力事業所の名称及び場所	福島第二原子力発電所 福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小浜作12
警戒事態該当事象の発生箇所(注1)	福島第二原子力発電所1～4号機
警戒事態該当事象の発生時刻(注1)	2022年3月16日23時42分 (24時間表示)
警戒事態該当事象の種類(注1)	その他 所在市町村で震度6弱以上の地震発生
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>3月17日</p> <p>6時42分 地震後のパトロール全て終了を確認</p> <p>今回の地震で確認された設備トラブルは以下のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 500kV富岡線2号 新福島変電所側の設備トラブルにより停止 ● 1号機原子炉建屋南西コーナー ブローアウトパネル コブシ1個分スキマを確認 外気への放射性物質の放出はなし。また、建屋内の放射能濃度は検出限界値未満であることを確認 ● スキマが拡大しないようチェーンによる固定を実施 ● 4号機 使用済燃料プールから溢水防止フェンスを越えた溢水を確認 溢水した水の放射能濃度は検出限界値未満であることを確認 ● 1, 3号機使用済燃料プールの冷却が自動停止 使用済燃料プール冷却は再開し、現在は使用済燃料の低温冷却を継続している <p>7時03分 地震後のパトロールの結果、使用済燃料の低温冷却は維持できており、確認された設備トラブルによる発電所運営への影響はないと判断できたことから、原子力警戒態勢を解除</p>
その他の事項の対応(注3)	特記事項なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1)最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2)設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3)発電所警戒本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

・上記の連絡内容について、準備が整い次第プレス公表(報道機関に資料配付)を行います。